

ミラキュラスチルドレン

宮城県石巻市立桃生中学校

二年 佐藤 憂 香

いつかあの出来事を、作文にして書こう。ずっとそう思っていた。あの体験を誰かに伝え、奇跡を繋ぐことが、私の使命だと思うから。一年半が経った今だから書ける、あの奇跡で溢れた一年間を。

「静かにしてよ!」「あの人キモいよね。」

いじめ、陰口、授業妨害……私達のクラスはそんなことが当たり前だった。私もいじめられたし、傷つけもした。どうやっていじめから逃れるか、何て言い返すかばかりを考える毎日、息が詰まりそうだった。変わりたいと願う自分と、できるわけないと諦めている自分。その狭間で、何もできなかった。そして迎えた、小学校六年生の春。私達は矢野先生と出逢った。運命とも言えるこの出逢いが、私の……いや、二十三人の人生を大きく変えることになるとは、この時誰も思わなかっただろう。

「このクラスからいじめを無くします。」

その一言に誰もが驚いた。担任になって一週間も経っていない先生が、いじめを無くすなんて。できたら奇跡だ。そんな私達に先生は、

「あなたの大好きな人を思い浮かべてください。あ、いさつをしますか? 親切にしますか?」と続けた。もちろん、とみんな頷く。

「では、クラス全員を大好きにならなさい。」

……返す言葉なんて無かった。核心を突かれたような、世界が百八十度回転したような衝撃だった。気づかなかつたから。好きな友達にしかあいさつをしない……まさに自分だったことに。ずっと探していた、みんなが仲良くなれる方法が、ようやく分かった気がした。

しかし、今までお互い傷つけ合ってきた私達が、そう簡単に全員のことを好きになれる筈もない。そこで、先生はきっかけを作った。小学校での罪を全員に謝らせて。「ごめんなさい。」二度と許される筈がないのに。「もういいよ。」なぜだろう、その一言で。『ありがとう。』罪が消えていくようだった。喧嘩も悪口も、全員が終わるともうみんな顔は涙でぐしゃぐしゃ。しかしそれは五年間のしがらみから解放されたような、清々しい泣き顔だった。

その日私達は、みんなで考えた「ミラキュラスチルドレン」奇跡を起こす子供達」というスローガンの下、「ミラチル」として生まれ変わり、新たなスタートを切った。

ミラチルには約束があった。コソコソ話は禁止、返事は「ハイッ!」と短く大きく……最初は渋々やっていた。でも、全員で何かを成し遂げるのが楽しくて、褒められるのが嬉しくて。少しずつ、確実に、みんなの中にもやる気が見えてきた。日に日に増える「約束」もいつしか「当たり前」に変わり、どんなに小さな当たり前も、当たり前前にできるようになっていった。修学旅行ではお礼に各地で歌を歌ったり、学芸会ではお客さん全員を感動の涙で包んだり。そのたびに「奇跡だあ!」ってみんなで笑い合う。何でもない日常も、ミラチルはカラフルに染め上げて特別にしてくれた。卒業する頃には、地元ゆるキャラのCDも歌うことになった。奇跡は

学校の外まで広がり、大きな奇跡を生んだのだ。どんなことでもミラチルとならできる。そう信じ合えるほど、私達は強い絆で結ばれていた。

いつしかクラス全員が、いや、世界中の人が大好きになっていった。悪い人なんていない。どんな人にも優しい心があると知ったから。先生が決めた約束の真意も、みんなでやり遂げた意味も、少しだけ分かった気がした。

中学校に行っても、新しい友達と仲間になると約束し合い、ミラチルの物語は三月、卒業というラストを飾った。

約束の日から約一年半。初めは意気込んでいた私も、今はすっかりいじめや悪口が当たり前前のクラスに慣れてしまった。ほかの小学校の友達や、仲間の変化も理由の一つかもしれない。でもこの作文が、あの頃を思い出すきっかけになった。

みんなとの約束を守るため、私はまた前を向く。少しの不安と、期待を胸に。

これから先、また諦めそうになったり、悪い自分が誰かを傷つけそうになったりしたら、ミラチルと過ごした日々を、先生の言葉を思い出そう。きつと、あの頃の自分が助けてくれるから。

もしもあの日、先生と出逢わなかったら、今の私はいなかっただろう。きつとそれは、みんなも同じだ。そう思うとあの出逢いは、いちばん最初に起きた、いちばん大きな奇跡なのかもしれない。あの時、あのクラス、あの仲間達と過ごした一年間を。数えきれないほどたくさん奇跡を起こし、失敗し、学んだあの一年間を、私は、きつと一生忘れない。

……あの、奇跡で溢れた日々を、もう一度。残り時間約一年半。全員ハッピーエンドがゴールの私の挑戦は、今、再び幕を開ける。

作文を書くに当たって

ずっと書きたいと思っていたことを、ようやく書くことができました。中学校に入ると共にその思いはさらに強まり、私を動かしました。

どうかこの作文が、誰かの幸せにつながりますように。それだけが、私の願いです。